

のぞみ会定例会

オミクロン株の感染が拡がり、じんかれん理事会等、多くの会合が中止になりました。そんな中、みんなねっと主催で「家族電話相談員交流会」がオンラインで行われました。全国から60名を超える会員が集まりましたが、全体会議からグループ会議への切り替えもでき、「これが今の標準なのか」と驚きました。オンラインでの会議は移動がないので便利ですが、対面の良さは越えられないと思います。

定例会では、感染対策をして、顔を見て話ができますね。

【活動報告】

- 2/12(土) 定例会 参加者9名
2/22(火) 第3回障害者支援懇話会地域共生部門 (3月29日に延期)

【例会報告】

- * ご寄付 元会員から アルミ缶収集で5千円。
- * アンケート…回答に協力をお願いします。
一年間の活動に対する意見と今後の方向性
- * 来年度役員…今年度と同じ
- * 12月秦野議会だより
(不採択) 精神保健福祉の改善に関する陳情 陳情者 神奈川県医療労働組合連合会
- * 精神障害者へのコロナ対策 じんかれんからの情報提供に対する県からの回答
受入先・神奈川県立精神医療センター・臨時の医療施設・川崎市立川崎病院
- 1、原則は精神科病院に入院相当の精神疾患を有する患者を対象としていますが、感染状況によっては、受入先病院の受入可能病床の状況と患者の症状を踏まえて、地域で生活する精神障害者も入院調整の対象としています。
- 2、最近の利用状況について
体制整備以降、これまでの受入実績は、令和4年2月16日現在で延べ150名の陽性患者を受入れており、その内訳としては、精神科病院等からの転院・入院が111名、地域で生活する精神障害者(施設を含む)の入院が39名となっています。
- * 障害福祉課
- 1、福祉サービス利用者に対する3回目ワクチン接種について
- 2、第6期障害福祉計画に対するパブリックコメント のぞみ会として提出
 - ・ 日中活動系サービス 自立訓練(生活訓練)
市内事業所が一か所あるが、精神障害者対象のものではないと聞いた。体験の機会・場として精神対象の事業所を設けて欲しい。
 - ・ 理解促進研修・啓発事業
精神障害の正しい理解を図るために一般市民を対象とした研修事業を行って欲しい。民生児

童委員や地域自治体役員、また警察署生活安全課と連携するため、情報交換の場を作って欲しい。

*のぞみ会図書 貸出中 是非ご利用ください。

*その他

・人権・男女共同参画を考える会 No Border
動画配信 「秦野市 人権男女」で検索

・NPO 法人 きずなの会

身元保証、生活支援、葬送支援、弁護士法人による支援など。

東京事務所（池袋） 横浜支局（関内） 電話 045-680-5511

・「親亡き後」相談室（渡部伸氏主催） 小田原相談室 電話 0465-46-6800

・松屋不動産 フードバンクに対する協力お願い。

精神当事者が定期的に利用している。

【お知らせ】

5月14日（土）13:20～ 2022年度定期総会

14:20～16:20 講演会

「長年の闘病で意欲が低下している方の意欲を育てる接し方」

講師 カウンセリングルームそらいろ 代表 井上雅裕氏

【予定】

3/24(木) 役員会 福祉センター 13:30～

4/9(土) 定例会 ばれっと 13:30～

4月定例会に参加の方は来年度の会費を集めさせていただきます。

定期総会でも集金します。

年会費 3600円（みんなねっと購読の方は合計 6600円）

